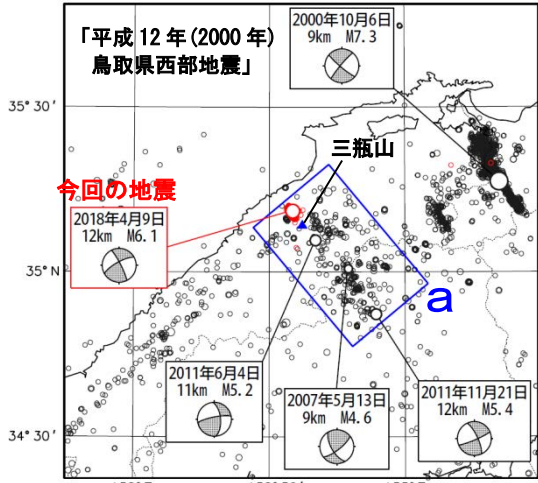
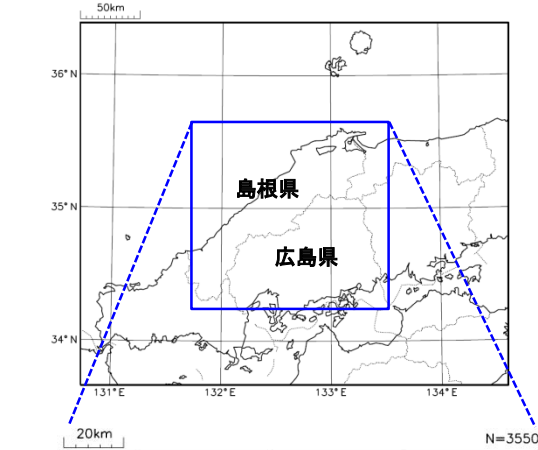
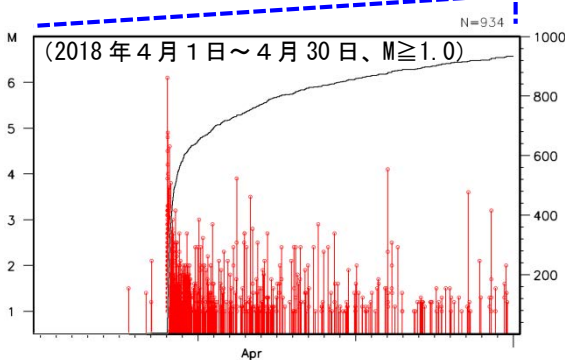
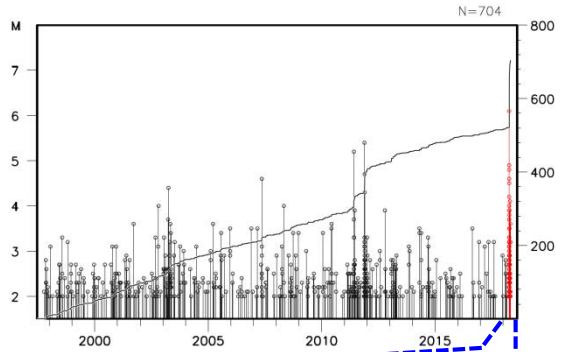


## 4月9日 島根県西部の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2018年4月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ )  
2018年4月の地震を○で表示  
▲は活火山を示す



領域 a 内のM-T図及び回数積算図

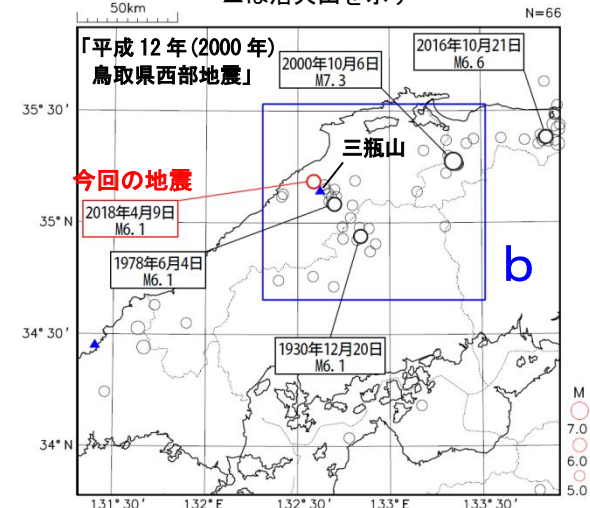


2018年4月9日01時32分に島根県西部の深さ12kmでM6.1の地震(最大震度5強)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震の発生以降、震源付近で地震活動が活発となり、9日02時10分にM4.9の地震(最大震度4)が発生するなど、震度1以上を観測する地震が4月30日までに今回の地震も含め、47回発生した(震度5強:1回、震度4:4回、震度3:4回、震度2:14回、震度1:24回)。この地震により重傷2人、軽傷7人、住家被害1,570棟などの被害が生じた(5月8日現在、総務省消防庁による)。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、2011年11月21日にM5.4(最大震度5弱)の地震が発生し、重傷1人、軽傷1人などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」(M7.3)では、重傷39人、軽傷143人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

震央分布図  
(1923年1月1日～2018年4月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 5.0$ )  
2018年4月の地震を○で表示  
▲は活火山を示す



領域 b 内のM-T図

